

# 2013 DAIWA KAWAHAGI OPEN

## 2013 ダイワカワハギオープン

### 決勝大会結果



開催日	2013年11月2日	天候	曇り時々雨
開催場所	久比里(竹岡沖)	気温	18℃
参加人数	17名	水温	20℃

10月26日(予備日27日)に予定されていたが、両日ともに台風の影響で一週間延期され、11月2日(土)8:00平作川開国橋出船 終了は14:00、ポイント竹岡沖での決勝戦となった。今年は天候に恵まれなかったが、決勝戦はグッドコンディションの中行われた。



船の四隅が有利とされるカワハギ釣り。朝の釣座抽選は非常に盛り上がる。



開会式の様子。真剣な表情の選手たち。

注目の釣座抽選の結果は、右舷のミヨシには、船最前線ブロガーでおなじみ、堀江晴夫選手。右舷大ドモには、木島一朗選手。左舷のミヨシには、東海大会を勝ち抜いてきた服部豊選手。そして左舷のトモには、一次、二次と大ドモを引き続けた宮澤幸則選手という布陣になった。昨年のチャンピオン林良一選手は、右舷の7。そして昨年準優勝の鈴木孝選手は、なんと昨年と同じく右舷の胴の間となった。

左舷の選手

右舷の選手





試合序盤、早々と釣り上げる、東海大会を勝ち抜いた鈴木泰成、中山稔康両選手。

朝の一回目の流しから船全体でばたばたと釣れ始める。その中でも、東海から参戦の鈴木泰成、中山稔康両選手が勢いよく釣り上げ、早々にツ抜けしていく。そんな中、大ドモ宮澤選手は大きく出遅れる。10時前になると右舷胴の間の鈴木孝さんが13枚でトップ釣果。得意の遠投釣法で、釣座をもろともせず確実に釣り上げていく。

右舷ミヨシの堀江晴夫選手もハイペースにワッペンをかけていく。



ワッペン容赦無し、堀江晴夫選手。



確実に拾い上げる鈴木孝選手。

後半、潮が入り始めると堀江晴夫選手、鈴木孝選手のデッドヒートとなる。30枚、40枚と数を伸ばす。大ドモの宮澤選手も後半は怒涛の連釣で見事な追い上げ。

検量の結果、堀江選手が49枚と驚異的な枚数で悲願の初優勝。

また、全員が20枚以上を釣り上げる結果となり、さすがは総勢456人の参加者の中から勝ち抜いてきたDKOファイナリストである。ここまで残ることがどれだけすごいことか。

参加された方は十分に分かっていただけるのではないだろうか。



後半追い上げを見せる宮澤幸則選手。



真剣な表情で決勝船を見守る観戦ツアーの皆様。



枚数もさることながら、今回は良型のカワハギも多くあった。

東海予選から進出された4選手は、遠方から本当にありがとうございました、そしてお疲れ様でした。そして、ご協力いただいた山下丸さん、やまてん丸さん、巳之助丸さんには感謝申し上げます。またこれまでご参加いただいた全選手の皆様にも、この場をお借りして御礼申し上げます。来年もスタッフ一同さらに良い大会になりますよう努力する所存です。これからもよろしくお願いいたします。





**優勝:**堀江 晴夫選手

ワッペンが多かったんですが、ハリが小さいと掛りが浅いので、スピードの7.5号で動きのなかでかけていくことを心がけました。二次予選の時からワッペンをかける良い感触をつかみ、今日は、ミヨシでうねりもなく自分の釣りを成立させるのに絶好のコンディションだったのでお二人を倒すことができました。ファイナル船に乗れるよう毎回一生けん命やっていますが、今回初めて表彰台の一番高いところに立ててうれしいです。



**準優勝:**鈴木 孝選手

悔しさはそんなにないです。胴の間でしたが、魚探が真下の位置でしたので、常に一番高い位置を潮まわりするたびにキープできていました。胴の間でも人の道具が届かないところに入れて、潮の流れに乗せて、あまり動かさず釣り、ファーストコンタクトを逃さない様に心がけました。




















**3位:**宮澤 幸則選手

前評判ではトモ流れということで期待していましたが、漁礁の位置からか、根がかりや、ベラにも苦しめられ前半はあまり釣れませんでした。中盤以降、ぼつぼつと拾い、投げて、さびいて、止めてのリズムで後半にコンスタントに釣れ出して3位に入賞することができました。



みよし

	枚数 <b>32</b>	<b>8位</b> 服部 豊 選手 左-1		右-1	<b>優勝</b> 堀江 晴夫 選手	枚数 <b>49</b>	
	<b>27</b>	12位 佐藤 忠男 選手 左-2		右-2	9位 片山 幸太 選手	<b>29</b>	
	<b>25</b>	14位 中園 智晴 選手 左-3		右-3	5位 鈴木 泰成 選手	<b>35</b>	
	<b>23</b>	16位 森 啓至 選手 左-4		右-4	<b>準優勝</b> 鈴木 孝 選手	<b>43</b>	
	<b>20</b>	17位 田中 義博 選手 左-5		右-5	7位 相川 弘二 選手	<b>32</b>	
	<b>32</b>	6位 中山 稔康 選手 左-6		右-6	13位 荒井 浩 選手	<b>25</b>	
	<b>35</b>	4位 石井 康夫 選手 左-7		右-7	11位 林 良一 選手	<b>27</b>	
	<b>29</b>	10位 佐野 和哉 選手 左-8		右-8	15位 木島 一朗 選手	<b>24</b>	
	<b>37</b>	<b>3位</b> 宮澤 幸則 選手 左-9					

順位	お名前	住所	釣座	匹数
<b>優勝</b>	堀江 晴夫	横浜市南区	右-1	49
2	鈴木 孝	江戸川区	右-4	43
3	宮澤 幸則	東久留米市	左-9	37
4	石井 康夫	大田区	左-7	35
5	鈴木 泰成	愛知県知多郡	右-3	35
6	中山 稔康	愛知県海部郡	左-6	32
7	相川 弘二	逗子市	右-5	32
8	服部 豊	愛知県豊橋市	左-1	32
9	片山 幸太	町田市	右-2	29
10	佐野 和哉	新座市	左-8	29
11	林 良一	足立区	右-7	27
12	佐藤 忠男	横浜市中区	左-2	27
13	荒井 浩	横浜市中区	右-6	25
14	中園 智晴	江東区	左-3	25
15	木島 一朗	国分寺市	右-8	24
16	森 啓至	石川県金沢市	左-4	23
17	田中 義博	所沢市	左-5	20

※敬称略

※コンピューターでの表示のため、旧漢字等を修正させていただいております。予めご了承ください。

※釣った魚の総匹数で順位を決定いたします。同匹数の場合は、釣った魚1匹の最大重量で決定いたします。

※決勝大会の優勝者には次年度決勝大会のシード権が、2位・3位には二次予選又は東海決勝のシード権が与えられます。



# 決勝大会観戦ツアー

カワハギオープン決勝戦に合わせて、観戦しながらカワハギ釣りができる決勝大会観戦ツアーも行われました。

台風による延期にもかかわらず、22名の方にご参加いただきました。

観戦ツアー船内では、早掛け大会なども行われ、決勝船に負けない盛り上がりを見せていました。

また、決勝船にも接近するので、決勝船の臨場感、緊迫感も味わえたかと思います。

優勝者当てクイズも催され、見事予想を当てた方には豪華賞品も用意されました。



決勝船をこんなに近くで見ることができます。



双眼鏡で見ている方もいらっしゃいました。



早掛け大会の様子。盛り上がりは、決勝船まで届いていました。



観戦ツアー船に向けてアピールする林選手。



見事堀江選手の優勝を予想したツツミさん。



下馬評では、宮澤選手と前回チャンプの林選手に票が集まりました。